

J-CARAF症例登録結果の概要 平成25年3月12日

調査対象期間 H24年3月				
施設数	136	症例数	1204	(8.5/施設)
年齢	62.3±10.8歳			
性別	男	921(76.5%)	女	283(23.5%)

セッション回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
	930	231	37	6	0
	455.9%	19.3%	3.1%	0.5%	0.0%

型	発作性	持続性	長期持続性
	770	277	157
	64.0%	23.0%	13.0%

発作性AFの頻度	<1/月	<1/週	<1/日	1/日以上	不明
	138	244	204	82	102
	17.9%	31.7%	26.5%	10.6%	13.2%

血栓塞栓症のリスクスコア (CHA2DS2-VASc)	Lone AF	C/心不全	H/高血圧	A2/75歳以上	D/糖尿病	S2/脳梗塞・TIA	V/血管疾患	A/65-74歳	Sc/女性
	282	177	598	140	149	83	65	353	275
	23.4%	14.7%	49.7%	11.6%	12.4%	6.9%	5.4%	29.3%	22.8%

CHA2DS2-VAScスコア	0	1	2	3	4	5以上	スコアの平均
	282	336	262	176	93	55	1.7±1.5%
	23.4%	27.9%	21.8%	14.6%	7.7%	4.6%	

上記に無い基礎疾患	CAD	DCM	HCM	その他の心筋疾患(サルコイドーシスなど)	洞不全症候群	甲状腺機能亢進症、その既往	慢性呼吸器疾患	先天性心疾患	後天性弁膜症	人工透析を要する腎症
	71	20	39	7	63	20	15	9	38	12
	5.9%	1.7%	3.2%	0.6%	5.2%	1.7%	1.2%	0.7%	3.2%	1.0%
	開心術/術後瘢痕とAFとの関連あり		開心術/術後瘢痕とAFの関連無し、不明							
	9	24								
	0.7%	2.0%								

心エコーのデータ	左室駆出率	左房径(mm)	左房容積(ml)
	63.2±10.5	40.8±7.2	70.3±33.0

抗不整脈薬の服用歴	ジソピラミド	シベンゾリン	アブリンジン	ピルジカイニド	フレカニド	プロパフェノン	ベプリジル	ソタコール	アミオダロン	その他
	86	203	59	323	180	37	266	9	93	99
	7.1%	16.9%	4.9%	26.8%	15.0%	3.1%	22.1%	0.7%	7.7%	8.2%

アブレーション前検査	経食道心エコー/TEE	MRI	MDCT
	984	28	973
	81.7%	2.3%	80.8%

要した時間、システム	治療時間	特殊な診断治療機器			透視
	入室から退室までの時間	CARTO	EnSite	イリゲーションカテーテ	時間 (分)
	3.5±1.3h	875	263	1052	69.1±56.5分
		72.7%	21.8%	87.4%	

焼灼法	PV隔離 上 下PV一括隔 離	PV隔離 Box 隔離 (4本 一括隔離)	PV隔離 個 別隔離	PV隔離 そ の他	PV隔離を施 行せず	右房の CFAE	左房の CFAE	RA focal	LA focal	LA 線状/天 蓋部
	970 80.6%	58 4.8%	139 11.5%	6 0.5%	22 1.8%	39 3.2%	128 10.6%	49 4.1%	49 4.1%	204 16.9%
	LA 線状/僧 房弁輪など (PV隔離と 天蓋部以 外)	右房解剖学 的峡部	SVC/focal or 隔離	GPアブレー ション	冠静脈洞/ focal, linear	PLSVC/ focal, linear	LOM			
	165 13.7%	666 55.3%	215 17.9%	44 3.7%	46 3.8%	2 0.2%	5 0.4%			

術中も作用を 残した抗凝固 療法	ワーファリン	直接トロンビ ン阻害薬(プ ラザキサ)	Xa阻害薬	通電温度設 定(℃)
	670	153	0	主に用いた 上限温度
	55.6%	12.7%	0.0%	43.8±4.0℃

術中の麻酔方 法	局所麻酔の み	浅鎮静(呼 びかけに反 応)	深鎮静(呼 びかけに反 応しない)	全身麻酔
	197	597	549	10
	16.4%	49.6%	45.6%	0.8%

鎮静に用いた 薬剤	プロポ フォール (ディプリバ ン)	デクスメト ミジン (プレ セデックス)	ミダゾラム (ドルミカム)	ペンタゾシン (ソセゴン、 ペンタジン)	ヒドロキシジ ン(アタラッ クスP)	フェンタニル	その他
	626	507	82	783	383	99	198
	52.0%	42.1%	6.8%	65.0%	31.8%	8.2%	16.4%

術中モニター	動脈圧	SpO2	ETCO2	BIS
	954	1183	25	167
	79.2%	98.3%	2.1%	13.9%

合併症	侵襲的治療 を要さない 心膜液貯留	穿刺を要し た心膜液貯 留	開胸を要し た心膜液貯 留	処置を行わ なかった弁 損傷	外科治療を 要した弁損 傷	大動脈解離	処置不要の 1度の一過 性房室ブ ロック	処置不要の 2度以上の 一過性房室 ブロック	一時的ペー シングを 行った房室 ブロック	恒久型ペー スメーカーを 要した房室 ブロック
49件	9 0.7%	15 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.2%	0 0.0%	0 0.0%
	洞停止	TIA	脳梗塞	画像検査で 確認された 無症候の新 鮮脳梗塞	気胸	血胸	遷延性横隔 神経麻痺	敗血症	心筋梗塞	MIに至らな い冠動脈狭 窄
	5 0.4%	1 0.1%	0 0.0%	2 0.2%	1 0.1%	0 0.0%	3 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	空気塞栓	冠静脈洞解 離	冠静脈洞狭 窄	肺静脈狭窄 (75%以上)	動静脈瘻	穿刺部血腫	後腹膜血腫	仮性動脈瘤	心臓食道瘻	食道神経叢 障害/急性 胃拡張
	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	7 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%
	その他の重 篤な合併症	死亡								
	0 0.0%	0 0.0%								

焼灼後のAF誘発			術後のステロイド投与	
施行した回数/ 未施行はゼロ	施行して持 続した(5分 以上の持 続)	施行したが 持続しない (5分未満)	心膜炎の治 療に用いた	再発予防の 為に用いた
121	517	526	7	48
10.0%	42.9%	43.7%	0.6%	4.0%

術中の電氣的除細動				
なし	1回	2回	3回	4回以上
643	319	106	47	73

53.4%	26.5%	8.8%	3.9%	6.1%
-------	-------	------	------	------

退室時の調律	洞調律	心房細動	それ以外の調律
	1173	11	9
	98.2%	0.9%	0.8%

退院時の処方	ワルファリン	ブラザキサ	Xa阻害薬	抗血小板薬 (アスピリン等)	ジソピラミド	シベンゾリン	ビルメノール	アブリンジン	ビルジカイニド	フレカイニド
	876	287	0	71	10	75	3	24	90	98
	72.8%	23.8%	0.0%	5.9%	0.8%	6.2%	0.2%	2.0%	7.5%	8.1%
	プロバフェノン	ベプリジル	アミオダロン	その他の抗不整脈薬	ペラバミル	β 遮断薬	ジギタリス	ACE阻害薬	ARB	スタチン
	34	199	71	20	68	375	28	68	284	207
	2.8%	16.5%	5.9%	1.7%	5.6%	31.1%	2.3%	5.6%	23.6%	17.2%